

昭和42年度一般会計歳出の主なるもの

(単位千円)

事 項	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳			一 般 財 源
		特 定 財 源	国 県 支 出 金	地 方 債	
横芝小学校建設事業費	19,811	5,535	11,000	0	3,276
大総小学校水泳プール建設事業費	7,636	750	4,000	1,000	1,886
栗山川漁港改修事業費	11,600	8,990	0	1,488	1,122
道路改良整備事業費	7,711	0	0	0	7,711
消防施設整備事業費	5,695	590	0	1,072	4,033
青年館建設事業費	4,410	1,500	0	2,200	710
役場車庫建設事業費	2,000	0	0	0	2,000
淡水漁養殖事業補助金	2,220	2,220	0	0	0
農道整備事業補助金	1,551	0	0	0	1,551
公民館及役場敷地購入費	4,550	0	0	0	4,550
東洋コンチネンタルカーボン会社奨励金	5,724	0	0	0	5,724
農 協 助 成 金	1,000	0	0	0	1,000
商 工 会 補 助 金	1,350	0	0	0	1,350
東陽病院組合負担金	4,862	0	0	0	4,862
山武環境衛生振興組合負担金	1,403	0	0	0	1,403
横芝町外2町土木機械共同設置協議会負担金	1,250	0	0	0	1,250
郡町村会負担金	1,226	0	0	0	1,226

昭和42年度特別会計決算

(単位千円)

会 計 別	歳 入	歳 出	差 引 残 高
国民健康保険特別会計	54,561	49,366	5,195
有線放送電話特別会計	12,166	10,988	1,178
老人ホーム特別会計	11,172	10,911	261
合 計	77,899	71,265	6,634

備考 差引残高は翌年度へ繰越

特別会計

国保会計は膨脹の一途

国民健康保険特別会計では被保険者数の漸減にもかかわらず、受診率は依然として上昇を続け、一月から実施された世帯員の七割給付とも合せて療養費を膨脹させ、決算の規模を大きくしています。有線放送電話特別会計では公社線接続方式を採用しての大改修を行った前年度に比べ、四十二年度決算額は平年に収縮しています。老人ホーム特別会計は例年どおり経常的収支の決算となっています。